

西公園SL“C60 1”と列車愛称板“はつかり”撮影会

平成30年10月13日(土)、14日(日)の両日

昭和33年10月10日、東北地方で初の特急列車「はつかり」が上野・青森間で運転開始されました。

昭和35年12月に特急ディーゼル動車に置き換えられるまでの約2年間は全区間で蒸気機関車が客車を牽引(けんいん)しており、蒸気機関車前部には「はつかり」の列車愛称板(ヘッドマーク)が取り付けられていました。

このほど、当時の「はつかり」ヘッドマークの存在が判明しました。

今年は「はつかり」運転開始60周年に当たります。これを記念し、下記によりこのヘッドマークを西公園に保存展示されている蒸気機関車C60 1に装着して撮影会を開催いたします。

当時の雄姿をご覧にまた撮影にお越しください。

記

開催日時 平成30年10月13日(土)、14日(日) 11時～15時

会場 仙台市西公園C60広場(仙台市市民会館南隣)

主催

みちのく鉄道応援団

仙台市蒸気機関車C601保存会

連絡先 022-371-6584 赤塚吉雄



「はつかり」の列車愛称板
(ヘッドマーク)



西公園に保存展示されている
蒸気機関車 C60形1号機「C60 1」